

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(予算決算常任委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

予算決算常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	3.3	3.3	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症関連の補正予算の審議において、真摯に議論を行い、議会としての意見をしっかりと執行部に伝えることができた。(令和3年度)</li> <li>一年間を通して、新型コロナウイルス感染症対策を速やかに実行していくための補正予算等を適宜、迅速に審査・調査した。(令和2年度)</li> <li>委員会討議の充実に向けて、今後、議論を深めていく工夫が必要である。(令和元年度)</li> <li>9月補正予算や2月補正予算については迅速に審査、採決を行い、適切に対応することができた。(令和元年度)</li> </ul>
2	年間活動計画	3.9	3.2	3.9		<ul style="list-style-type: none"> <li>今後4年ごとに知事選挙の影響が生じる可能性があることをふまえて、委員会運営を想定する必要がある。(令和3年度)</li> </ul>
3	重点調査項目					
4	県内外調査	4.1	—	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大により、県内外調査は実施できず、参考人招致も予定の半分しか行えなかった。本年度の委員会活動は新型コロナウイルスによる制約を大いに受けた一年であった(令和2年度)</li> <li>「みんつく予算」導入にあわせて、県外調査で東京都の事例を調査するとともに、参考人を招き、住民参加型予算の海外の事例等の情報を得たうえで、県の取組をしっかりと調査することができた。(令和元年度)</li> </ul>
5	当初予算に係る調査・審査	3.7	3.8	4.3		<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいビジョン、プランの概要案しか提案がなかったため、当初予算を詳細に議論しづらい状況にあった。本来ならば、新しいビジョン、プランが固まってから当初予算の審査をすべきであり、次回のビジョン、プランを策定するには十分な議論ができるようにする必要がある。(令和3年度)</li> </ul>
6	総合計画に係る調査・審査	3.9	4.1	3.6		<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年版成果レポートの調査をふまえ、「新型コロナウイルス感染症への対応」および「財政運営」に関して知事に申し入れを行い、実りのあるものとなった。(令和3年度)</li> <li>新しいビジョン、プランの概要案しか提案がなかったため、当初予算を詳細に議論しづらい状況にあった。本来ならば、新しいビジョン、プランが固まってから当初予算の審査をすべきであり、次回のビジョン、プランを策定するには十分な議論ができるようにする必要がある。(令和3年度)【再掲】</li> <li>「みえ県民カビジョン・第三次行動計画」の策定にあたり、鎌倉市の事例を現地調査したうえで、SDGsの視点からしっかりと調査を行った。また、予算決算の立場から知事に対して要望することができた。(令和元年度)</li> </ul>
7	個別の行政計画に係る調査・審査		3.4			

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	4.2	3.3	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大により、県内外調査は実施できず、参考人招致も予定の半分しか行えなかった。本年度の委員会活動は新型コロナウイルスによる制約を大いに受けた一年であった(令和2年度)【再掲】</li> <li>「みんつく予算」導入にあわせて、県外調査で東京都の事例を調査するとともに、参考人を招き、住民参加型予算の海外の事例等の情報を得たうえで、県の取組をしっかりと調査することができた。(令和元年度)【再掲】</li> </ul>
2	請願への対応					

\* 評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(総務地域連携デジタル社会推進常任委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

総務地域連携デジタル社会推進 常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	3.9	3.7	4.4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・執行部の所管事項等について活発な議論を行い、審議することができた。(令和3年度)</li> <li>・公文書管理条例については、委員会討議を活発に行い、しっかり調査・審査することができた。(令和元年度)</li> </ul>
2	年間活動計画	4	3.4	4		
3	重点調査項目	4	4.1	4.4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「三重とこわか国体・三重とこわか大会」は中止となったものの、これからのスポーツの振興・競技力向上に対して多くの委員からさまざまな意見があり、委員会としてしっかり議論を行うことができた。(令和3年度)</li> <li>・上半期の振り返りで、「重点調査項目である交通政策は、所管事項説明等の中にもう少し内容として入ってきてよいのではないか」という課題があったが、後半はその課題を踏まえ、かなり内容として入れて頂いた。上半期を振り返り、それがきちんと後半に活かされたというのは評価できる。(令和2年度)</li> <li>・南部地域を始めとする人口減少対策については、成果が不十分な部分もあり、今後も引き続き重点的に調査する必要があると考える。(令和元年度)</li> </ul>
4	県内外調査	4.4	3.2	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で県外調査が中止となり残念であったが、県内調査はすべての重点調査項目に対して実施することができて有意義な調査となった。(令和3年度)</li> <li>・コロナ禍で県外調査が実施できなかったのは非常に残念であるが、11月には重点調査項目に沿ってしっかりと県内調査を行うことができたのは良かった。(令和2年度)</li> <li>・県内調査については、重点調査項目に沿って調査し、委員会の調査にも活かすことができた。また、県外調査では、県内でも課題である交通空白地対策としてのライドシェアの取組について調査できたことがよかった。(令和元年度)</li> </ul>
5	当初予算に係る調査・審査	3.9	3.8	3.9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいビジョン、プランの概要案しか提案がなかったため、当初予算を詳細に議論しづらい状況にあった。(令和3年度)</li> </ul>
6	総合計画に係る調査・審査	3.8	3.6	2.8		
7	個別の行政計画に係る 調査・審査	3.8	3.7	3.6		

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	—	—	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考人招致は現在の制度上、リモートでは実施できないことになっている。コロナ禍のこのような時代、参考人招致をウェブでも実施できるよう国に要請するなど、三重県議会としての対応について検討するべきではないか。(令和2年度)</li> </ul>
2	請願への対応	3.6	3.6	3.8		

\* 評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(戦略企画雇用経済常任委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

戦略企画雇用経済常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	3.1	4.1	4.8		・議員間討議は無理に行うものでもないが、今後の課題として残るテーマである。(令和元年度)
2	年間活動計画	3.8	4.6	4.1		
3	重点調査項目	3.8	5	4.1		・コロナ対策に関しては、時短要請協力金など支援策について、活発に議論することができた。(令和3年度) ・県立大学の設置については、しっかりと調査を行い、適切に委員長報告を行うことができた。(令和3年度) ・重点調査項目の内容は適切であった。特に、県内調査では、北は四日市商工会議所でコロナ禍での非常に切実な状況を、南は大台町や御浜町でこれからの地域の様々な観光の取り組みなど、充実した調査を行うことができた。(令和2年度)
4	県内外調査	4.4	5	3.6		・所管調査事項については、コロナ禍の非常に限られたタイミングを見計らい、県内調査や参考人招致など必要な調査を積極的に実施することができた。(令和2年度)
5	当初予算に係る調査・審査	3.8	4.4	4.5		
6	総合計画に係る調査・審査	4	4.3	4		・強じんな美し国ビジョンみえ(仮称)及びみえ元気プラン(仮称)については、提示された部分に対する議論はしっかりと行うことができた。(令和3年度) ・総合計画のボリュームがあった中で、ポイントを絞り込んで効率よく委員会の中で審議していくことができた。(令和元年度) ・総合計画に係る審査・調査という点で、広聴広報の充実について、委員会の中で出された意見が反映された。(令和元年度)
7	個別の行政計画に係る調査・審査	3.7	4.3	4.4		

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	-	4.9	-		・所管調査事項については、コロナ禍の非常に限られたタイミングを見計らい、県内調査や参考人招致など必要な調査を積極的に実施することができた。(令和2年度)【再掲】
2	請願への対応					

\* 評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(環境生活農林水産常任委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

環境生活農林水産常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	4.5	4.9	3.6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・RDF焼却・発電事業の総括においては、当局から説明を何度かしてもらい、委員から意見を伝えることで報告書の改善につなげることができた。(令和3年度)</li> <li>・食料自給率や米価、漁業環境の改善といった一次産業の議論を深めることで、それらにおける課題を県民に示すことができた。(令和3年度)</li> <li>・機会をとらえて委員長方向を行い、次の常任委員会で改めて調査を行い議論するなど、委員会審議を活性化させることができた。(令和2年度)</li> <li>・委員それぞれが活発に発言を行ったことにより、執行部とも充実した議論ができた。(令和元年度)</li> </ul>
2	年間活動計画	4	4.8	3.8		
3	重点調査項目	4.3	4.6	4		
4	県内外調査	4.4	4.9	3.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・CFS対策や土砂条例など、必要な時期に必要な現地調査や関係者への聞き取りを行うことができ、委員会活動として充実したものであった。(令和元年度)</li> <li>・県内外調査は大変勉強になり、その後の議論に生かすことができた。県産材利用に関する調査は、議会での検討会設置にもつながる調査であった。(令和元年度)</li> </ul>
5	当初予算に係る調査・審査	3.5	4.6	3.8		
6	総合計画に係る調査・審査	3.8	4.4	3.6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の行政計画や成果レポートの審査において、執行部に対し提案し、行政計画への文言の記載など具体的な施策に反映できた。(令和2年度)</li> <li>・成果レポート等さまざまな申し入れを行うにあたり、委員会の議論をしっかりと盛り込むことができた。(令和元年度)</li> </ul>
7	個別の行政計画に係る調査・審査	4.6	4.7	3.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の行政計画や成果レポートの審査において、執行部に対し提案し、行政計画への文言の記載など具体的な施策に反映できた。(令和2年度)【再掲】</li> </ul>

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	—	—	—		
2	請願への対応	3.4	4.3	3.6		

\* 評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(医療保健子ども福祉病院常任委員会)

○基本方針 ~住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進~ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

医療保健子ども福祉病院 常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	3.6	3.7	3.9		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の対応状況も含め、委員会で各委員会から出されたさまざまな意見を基に、本会議で委員長報告を行うことができた。(令和2年度)</li> <li>委員長の変更もあったが、年間を通じてスムーズに審査・調査することができた。(令和2年度)</li> </ul>
2	年間活動計画	4.6	3.9	4.1		
3	重点調査項目	5	4.1	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>重点調査項目に引きこもり支援を入れ、県内調査で先進的な取組を視察したことにより、しっかりと議論ができ、都道府県レベルで初の「三重県引きこもり支援推進計画」に反映することができた。(令和3年度)</li> </ul>
4	県内外調査	4.9	3.9	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>初めてオンラインで県外調査を実施し、内容的にも得られるものは充分あり、手ごたえを感じた。今後、オンラインのさらなる活用を申し送りたい。(令和3年度)</li> <li>新型コロナウイルス感染症が発生している状況であったが、重点調査項目について、相手先にも協力いただきながら、県内外調査や参考人招致を行い、しっかりと調査することができた。(令和2年度)</li> <li>計画改訂等が多かったが、県内外調査や参考人招致で得られた知見を活かし、また予備日も使いながら、十分に審査・調査をすることができた。(令和元年度)</li> <li>児童虐待防止という課題の多い事象に対し、参考人招致や県外調査という手法を用いることで、より詳細に調査することができた。(令和元年度)</li> </ul>
5	当初予算に係る調査・審査	4	4	3.9		
6	総合計画に係る調査・審査	4.1	3.8	3.8		
7	個別の行政計画に係る 調査・審査	4.1	3.8	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>計画改訂等が多かったが、県内外調査や参考人招致で得られた知見を活かし、また予備日も使いながら、十分に審査・調査をすることができた。(令和元年度)【再掲】</li> <li>地域福祉支援計画の策定に伴い、特に課題として取り上げた引きこもり支援について、重点的に調査することができた。(令和元年度)</li> <li>今年度は子ども・福祉部所管の計画改訂等が非常に多く、各部局の調査時間に大きな差が生じたため、状況に応じて開催順序を検討する等の対応も必要である。(令和元年度)</li> </ul>

○基本方針 ~開かれた議会運営の実現~ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	4.4	4.1	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症が発生している状況であったが、重点調査項目について、相手先にも協力いただきながら、県内外調査や参考人招致を行い、しっかりと調査することができた。(令和2年度)【再掲】</li> <li>計画改訂等が多かったが、県内外調査や参考人招致で得られた知見を活かし、また予備日も使いながら、十分に審査・調査をすることができた。(令和元年度)【再掲】</li> <li>児童虐待防止という課題の多い事象に対し、参考人招致や県外調査という手法を用いることで、より詳細に調査することができた。(令和元年度)【再掲】</li> </ul>
2	請願への対応	4	4	3.9		

\*評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(防災県土整備企業常任委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

防災県土整備企業常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	3.3	3.4	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員間討議の中から附帯決議をすることについて意見がまとまったことから、議員間討議は活発にできたと評価できる。(令和3年度)</li> <li>・県土整備部の若手職員で構成する勉強会のメンバーと本委員会委員とで意見交換を行う機会があったが、議員の興味を引く有意義な項目が多数あり、有益な機会となった。(令和2年度)</li> <li>・所管事項として調査した内水面漁協への協力金の問題について、大きな変化が見られた(令和2年度)</li> </ul>
2	年間活動計画	3.7	3.5	3.8		
3	重点調査項目	3.6	3.8	3.9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点調査項目の、「新型コロナウイルス感染症等にかかる危機管理について」は、全協でも協議することになったこともあり、所管の委員会だけで議論するにはテーマが大きく、設定に課題があった。(令和3年度)</li> <li>・重点調査項目の、「RDF焼却・発電事業の総括について」は、活発に議論し、意見をしっかりと反映することができた。(令和3年度)</li> </ul>
4	県内外調査	4.6	3.5	3.3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外調査は、最後まで実施できないか検討したが、できなかったことは残念だった。(令和3年度)</li> <li>・コロナ禍の中、県外調査が中止となり残念であったが、県内調査については防災・減災・道路整備等についてきめ細かに見聞できて有意義なものとなった。(令和2年度)</li> <li>・委員有志で三重県総合図上訓練を視察したが、有意義な機会となった。(令和2年度)</li> <li>・県内外調査について、視察先の現状等を十分に把握でき、大変充実した調査となった。また、委員会での議論だけでなく、現場に行くことの大切さも感じた。(令和元年度)</li> </ul>
5	当初予算に係る調査・審査	3.7	3.8	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・流域治水をテーマとした参考人招致を実施したが、来年度予算の審議にも資する、時宜を得た有意義な取組であった。(令和2年度)</li> <li>・河川の堆積土砂撤去や道路の区画線について委員会でも議論したことが、令和3年度当初予算に反映されて良かった。(令和2年度)</li> </ul>
6	総合計画に係る調査・審査	3.7	3.4	3.9		
7	個別の行政計画に係る調査・審査	3.4	3.6	3.9		

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	-	4.3	-		<ul style="list-style-type: none"> <li>・流域治水をテーマとした参考人招致を実施したが、来年度予算の審議にも資する、時宜を得た有意義な取組であった。(令和2年度)【再掲】</li> </ul>
2	請願への対応					

\*評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの常任委員会活動 評価総括表

委員会名(教育警察常任委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

教育警察常任委員会		各委員会(理事)の評点の平均点				委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
1	委員会審議の活性化	3.4	3.8	4.3		<ul style="list-style-type: none"> <li>重点調査項目以外についても適宜調査を行い、必要に応じて委員長報告を行うことができた。(令和3年度)</li> <li>当委員会で提案した新型コロナウイルス感染症に対する取組が、スピード感をもってタイムリーに実施された。(令和2年度)</li> <li>ヤード条例に関しては、議会や地元の意見、パブコメで出た意見を参考に見直しが行なわれるなど、県民の声が反映されたことはよかった。(令和2年度)</li> <li>委員会で議論したことで、来年度に実施する事業の取組につなげることができた。(令和元年度)</li> <li>連合審査会を開催して関連する他の委員会としっかりと議論することができた。(令和元年度)</li> <li>部局をまたぐ事項について関連部局同席の申し入れを行い、審議の活性化を図る環境を整えることができた。(令和元年度)</li> </ul>
2	年間活動計画	3.8	4.3	3.6		<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて交通安全対策など重点調査項目に沿った議論ができた。特に県立高等学校の活性化についてはしっかりと議論を進め、委員会から申し入れたことが反映されたことは大きな成果であった。(令和3年度)</li> </ul>
3	重点調査項目	3.8	4.4	4.3		<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて交通安全対策など重点調査項目に沿った議論ができた。特に県立高等学校の活性化についてはしっかりと議論を進め、委員会から申し入れたことが反映されたことは大きな成果であった。(令和3年度)【再掲】</li> <li>新型コロナウイルス感染症対策については重点調査項目とし、所管事項調査等でしっかり調査できた。(令和2年度)</li> </ul>
4	県内外調査	4.3	4.4	3.5		<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は県外調査を実施することができなかったため、次年度以降は新型コロナウイルスの感染状況も考慮しながら、できる方法を考えて実施していくことが必要ではないか。(例)少人数の班に分けての県外調査の実施/県内調査の充実(令和3年度)</li> <li>夜間中学について、県外調査でしっかり調査できた。(令和2年度)</li> <li>県内調査で、科学捜査研究所を視察し、実態や建て替えの必要性がよく理解できた。(令和2年度)</li> <li>現場での体験や先進的な事例について県内外調査を行ったことで、所管する事業の重要性を認識して議論することができた。(令和元年度)</li> </ul>
5	当初予算に係る調査・審査	3.6	4.3	4.3		<ul style="list-style-type: none"> <li>剥離した横断歩道については、当委員会をはじめ議会から様々な形で要望した結果、早い対応や塗り直しの予算増額に反映された。(令和2年度)</li> </ul>
6	総合計画に係る調査・審査	3.6	4.1	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>総合計画に係る調査・審査については成果レポートと合わせて、「みえ元気プラン(仮称)」などの調査についても策定方針を受けて年間活動計画に盛り込み、申し入れを行うことができた。(令和3年度)</li> </ul>
7	個別の行政計画に係る調査・審査	3.5	4.3	4.1		

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	—	—	—		
2	請願への対応	3.3	4	4.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>教育関係の請願6本については、結果は様々だったが委員間でしっかり討議し審査することができた。(令和2年度)</li> </ul>

\*評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの特別委員会活動 評価総括表

委員会名(外国人労働者支援調査特別委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

外国人労働者支援調査 特別委員会		特別委員会の評点 の平均点	
番号	評価対象取組	令和元年度	委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
1	委員会審議の活性化	4.7	・委員間討議の機会が十分に確保され、委員それぞれの立場から活発に討議ができて良かった。(令和元年度) ・各回ごとに論点が整理されており、意見を集約するにあたり有効な進行であった。(令和元年度)
2	年間活動計画	4.3	
3	重点調査項目	4.4	
4	県内外調査	4	・参考人招致や県外調査の相手方、調査内容については、ひとつひとつが有効なものであった。(令和元年度)

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	4.7	・参考人招致や県外調査の相手方、調査内容については、ひとつひとつが有効なものであった。(令和元年度)【再掲】
2	請願への対応		

\*評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)



令和元年度から令和4年度までの特別委員会活動 評価総括表

委員会名(差別解消を目指す条例検討調査特別委員会)

○基本方針 ～住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進～ 議会の本来の機能である政策決定並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行います。

差別解消を目指す条例検討調査 特別委員会		特別委員会の評点 の平均点	
番号	評価対象取組	令和3年度	委員会活動の振り返り(委員会討議の結果の概要)
1	委員会審議の活性化	4.8	・41回の委員会を開催する等、約1年11か月にわたり委員会活動を行い、委員相互間の討議を積極的に行った上で、条例案を提出することができた。(令和3年度)
2	年間活動計画	4.1	
3	重点調査項目	4.4	
4	県内外調査		

○基本方針 ～開かれた議会運営の実現～ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和3年度	評価の視点(自由記載抜粋)
1	参考人制度等の活用	3.7	・様々な参考人から多様な意見を聴取することができた一方で、参考人を招致するに当たっては、その趣旨、目的や招致しようとする参考人の専門性、実績等を丁寧に議論するとともに、参考人にも招致する趣旨、目的についてきちんと伝えるようにすべきだった。(令和3年度)
2	請願への対応	4.5	

\* 評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)

令和元年度から令和4年度までの議会広聴広報活動 評価総括表

会議名(広聴広報会議)

○基本方針 ~開かれた議会運営の実現~ 議会活動を県民に対して説明する責務を有することに鑑み、積極的に情報の公開を図るとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。

番号	評価対象取組	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	広聴広報活動の振り返り(広聴広報会議での討議の結果概要)
1	広聴広報会議の開催	3.6	3.5	4.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスが急激に感染拡大する中、広聴広報会議を緊急開催(2回)し、事業の実施等について速やかに協議を行い中止を決定した。(令和2年度)</li> <li>・県民の皆さんに県議会を身近に感じていただけるよう、県民からの要望等が議会でのどのように取り上げられ、施策に反映されたのかがわかるような情報の発信についても検討が必要。(令和元年度)</li> </ul>
2	議会広聴広報計画の策定	3.3	3.4	4.5		
3	会議の公開	3.8	3.6	4.6		
4	各種媒体による広報	3.4	3.5	4.3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みえ県議会だより7月号」は、例年、議員の写真とともに委員会等の新体制の紹介を行っているが、令和2年度はコロナ禍の中、議員の写真は掲載せず、その1面スペースでコロナに対する議会の取り組みを紹介した。(令和2年度)</li> <li>・「みえ県議会新聞 No2」では、「みえ現場de県議会」の結果を掲載する予定であったが、コロナで中止となったため、初めての企画として、「三重県議会にまつわる数字」を切り口にさまざまな議会活動について紹介した。(令和2年度)</li> <li>・より効果的な広報活動を推進していくため、広報媒体の活用については、回数や部数、その媒体の特性なども含めて、費用対効果を考慮した議論をしていくことが必要。(令和元年度)</li> </ul>
5	「みえ県議会出前講座」の実施	3.6	2.5	3.6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のなかでも、どうやったらできるかを模索して、現場de県議会及び出前講座を開催することができた。(令和3年度)</li> <li>・出前講座はオファーがないと開催できないが、もう少し開催できる機会があるとよかった。(令和3年度)</li> <li>・「みえ県議会出前講座」では、子どもたちにいかに伝えるかという工夫が必要であり、他の委員のノウハウを共有し、高めあう仕組みが必要。(令和元年度)</li> </ul>
6	「みえ現場de県議会」の開催	3.8	2.6	4.4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のなかでも、どうやったらできるかを模索して、現場de県議会及び出前講座を開催することができた。(令和3年度)【再掲】</li> <li>・「みえ現場de県議会」のテーマの公募は大変良かった。県民の関心の高いテーマを掲げることで、議論の活性化だけでなく、県議会への関心を高めることにもつながった。(令和元年度)</li> <li>・「みえ現場de県議会」のテーマは、次もまた公募するというのではなく、今回のテーマをさらに深堀するとか、こちらから、複数の選択肢を提示し県民に投票いただくなどの工夫も必要(令和元年度)</li> </ul>
7	「みえ高校生県議会」の開催		2.5	3.1		

\*評価は5点満点です。(5点「ほぼ完璧にできた」「十分満足」、4点「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」、3点「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」、2点「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」、1点「ほとんどできなかった」「不満足」)